



与野西北小だより

8・9月号

令和5年8月29日

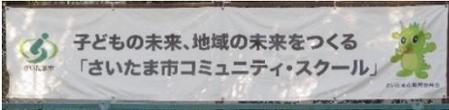
学校経営方針【みんなでつくる みんなの与野西北小学校】

児童会スローガン【 せ・い・ほ・く だ・い・す・き 】

～「輝く瞳に夢いっぱい」な学校を子ども・家庭・地域と協働・連携してつくりましょう～

【学校教育目標】 ◇みんなと協力する子（徳育） ◇自分の力で考える子（知育）
◇心身ともに健康な子（体育） ◇人との関わりを大切にする子（響育）

与野西北小学校Tel853-0109 ホ-ム-ペ-ジ アド-ド-レス http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/



地域とともにある学校づくり

校長 馬場 智哉

38日間の夏休みが終わり、学校に主役が戻ってきました。笑顔で登校する子、夏休みが終わってしまったことが名残惜しいような表情の子、様々な思いをもって2学期を迎えていると思います。長期休みの後は子どもたちの心のバランスも崩れやすくなります。子どもたちの小さな変化を見逃さないよう、家庭と学校で連携し見守っていきたいと思います。気になることがありましたら、学校に御相談ください。

さて、令和4年度より、さいたま市立学校全校がコミュニティ・スクールとなりました。コミュニティ・スクールとは学校運営協議会が設置された学校のことです。学校運営協議会は、教職員、保護者、地域住民等で構成された、学校運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関であり、「校長の作成する学校運営の基本的な方針の承認」「学校運営に関する意見の申出」「教職員の任用に関する意見の申出」といった機能を有しています。本校は八王子中学校と合同で設置しており、19名の地域住民及び保護者の方に委員をお引き受けいただいています。第1回学校運営協議会は6月8日(木)に行われ、コミュニティ・スクールの仕組みについて再確認するとともに、学校が抱える課題として子どもたちの「あいさつ」について話し合いました。詳細については1学期に学校ホームページに掲載いたしました「与野西北八王子学校区学校運営協議会会報」をお読みください。

急激に変化し続ける昨今の社会情勢のなか、子どもたちを取り巻く環境も変化し続けており、子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠です。それを実現する仕組みがコミュニティ・スクールです。今後は、代表児童にも学校運営協議会に参加してもらい、学校が抱える課題の解決や、よりよい学校づくりに向けて協議をしていきたいと考えております。

皆様におかれましては、コミュニティ・スクールについて御理解いただき、子どもたちの健全育成に向け、今後も御支援賜りますようお願いいたします。

以下の、QRコードはさいたま市教育委員会が作成した「さいたま市コミュニティ・スクール周知用動画」です。是非ご覧ください。



【さいたま市コミュニティ・スクールに係る周知用動画】

年間の生活目標：気持ちのよい言葉で話そう

8・9月の生活目標：気持ちのよいあいさつ、返事をしよう

安全点検の結果：7・8月の安全点検の結果、異状ありませんでした。

【校長室より】

1学期、体育館で新体力テストに取り組んでいる2年生の様子を見ていました。そこに一人の男の子が近づいてきました。「いつも見守ってくれてありがとうございます。」その男の子の言葉です。2年生がここまでしっかりとしたことが言えるのか！私は突然の、あまりにもしっかりとした言葉に驚き、うまく言葉を返すことができませんでした。

また、1学期終業式の日、昇降口で児童の下校の様子を見守っていました。すると、何人もの児童が「1学期の間有難うございました」「朝のあいさつありがとうございます」等と丁寧にあいさつをしてくれました。

心温まる言葉に感動するとともに、与野西北小学校の子どもたちの素晴らしさを改めて実感した瞬間でした。